土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	主要地方道　三次庄原線　交通安全施設整備事業に伴う測量・設計業務委託(交付金)
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	道路　橋梁・高架

ボーリング名	BorNo.R3-MBr-1	調査位置	広島県三次市三良坂町　地内(主要地方道　三次庄原線)	北緯	34° 48' 21.7714"
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	令和4年 3月17日～ 令和4年 3月23日	東経	132° 59' 31.2152"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	TP 220.23m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	0°北 270°西 90°東 180°南
地盤勾配	25° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機　D1-C48型		
総削孔長	6.00m	エンジン	ヤンマーTF120V-E型	ポンプ	東邦地下工機　BG-3C型

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	218.63	1.60		礫混り砂質土		暗褐	rd1		盛土 ・礫はφ20-50mm程度が混入 ・基質は中-粗粒砂から成る砂質土 ・最上部～GL-0.50m付近まで、腐植混じる黒褐の腐植土	3/19 L10
2	217.23	3.00		玉石混り砂礫		褐灰	rd5		崩積土 ・確認石長L=10cm程度の基岩同質の堅硬な玉石が混入 ・礫はφ20-75mm程度の中-粗礫 ・基質は粗粒砂主体の粒度不均一な砂質土	
3	216.03	4.20		安山岩		青灰			吉舎安山岩(CM)白亜紀前期火山岩 ・岩質は概ね新鮮かつ堅硬 ・採取試料は短柱状主体 ・節理発達、黄灰の膠着物が挟在	
4	214.23	6.00		安山岩		青灰			吉舎安山岩(CH)白亜紀前期火山岩 ・石基は青灰色で緻密長石の斑晶が目立つ ・岩質は概ね新鮮かつ堅硬 ・採取試料は短柱-長柱状であり、ハンマーの打撃で澄んだ金属音を発する ・コア肌滑らか斜状-水平状節理認める ・節理の密着は良いが一部暗褐に変色	
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										

標準貫入試験

深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	1	1		2		
	1.45	200			300		
50以上	2.15	50			50	90	
	2.24	90			90		
50以上	3.00	貫入不能			50	0	
					0		

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				3/18
				3/19